

レッドクイーン効果のコンピテンシートラップへの影響 ——雑誌業界と電子化を対象とした定量分析——

小島 大河^{*}，坂田 悠嘉^{**}，原 千晶^{**}，松田 莉理^{**}
代表者 小島 大河

要旨

本研究では、レッドクイーン効果がコンピテンシートラップに与える影響を、雑誌業界における電子化というイノベーションの採用を対象として定量的に実証する。既存研究では、企業間の競争が生むレッドクイーン効果による組織慣性によって、イノベーションを妨げるコンピテンシートラップに企業が陥る可能性を示唆しているが、直接的な影響は観察されていない。そこで我々は「レッドクイーン効果はコンピテンシートラップに直接的な影響を与えるのか」というリサーチクエスチョンをたて、競争が最近のものならばトラップに陥りにくく、遠い過去のものならば陥りやすくなると仮説を立てた。これらの仮説を、832誌の雑誌と各雑誌の電子版の有無や創刊年といったデータをもとに検証した結果、レッドクイーン効果はコンピテンシートラップに直接的な影響を持ち、特に最近の競争経験が重要な影響となる可能性があることがわかった。

* 代表者，京都大学経済学部4回生
** 京都大学経済学部4回生